

利用者を災害から守るために

平成29年1月

佐賀県 消防防災課

説明項目

- I 計画、マニュアルの作り方
- II 訓練のやり方
- III 心構え

I 計画、マニュアルの作り方

なぜ計画、マニュアルを作るのか？

- 事前の準備で被害を防ぐ、減らすことができる
- 災害は様々だが、計画、マニュアルがあるのと、ないのでは大違い

各種計画について

- 水防法に基づく避難確保計画
- 県条例に基づく福祉施設の防災計画
- 消防法に基づく消防計画

各計画における必要記載事項を追記することで、
1本の計画とすることも可

計画、マニュアル作りのポイント

- 誰でも、すぐに使えるものを目指しましょう。
- 図、表、リストは掲示しておきましょう。
- 最初から頑張りすぎなくて良いです。
- 少しずつ充実させましょう。

何を計画、マニュアル化しておくか

- 1 どういう組織で対応するのか
- 2 どういう情報があるのか
- 3 どういう避難をするのか
- 4 どういう物が必要になるか

組織について

- どういう機能が必要か
- どういう役割分担にするか
- 誰の指示で動くか
- その作業には何人いるか
- 職員は夜間にすぐに集まるか
- 集まらなかったらどうするか

ポイント：災害は夜間にも起こる

情報について

- 何のために、どういう情報を集めるのか？
- その情報はどこにあるのか？
- 誰がその情報を集めるのか？
- 状況により、新たに必要となる情報もあるはず

**ポイント：情報は計画的に集める
（情報は取りに行くもの）**

参考：災害時の情報整理のコツ

いろんな整理の仕方がありますが・・・

①単純に、時系列に書き出す

②地図の上に書きこむ

誰が見ても分かりやすい

＝職員みんなが同じ状況認識で災害対応ができる

避難について

- いつ、誰が、どこに、どの経路で避難させるか？
- 誰が判断、決定するか？
- 避難には、2種類ある
(①屋内で2階へ避難、②他の建物へ避難)
- 輸送手段は？

ポイント:いつ決めるかを決めておく

物について

- 食べ物をどうする？
- 飲み物をどうする？
- お薬をどうする？
- 着替えをどうする？
- おむつをどうする？
- 車は何台使える？
- 寝るところをどうする？
- トイレが使えない時どうする？
- お風呂はどうする？
- 停電したらどうする？
- 断水したらどうする？
- 電話が通じなかったらどうする？

ポイント：普段から調達先と協議しておく

参考：掲示しておくべきリスト

- 初動チェックリスト
- 組織図
- 班別役割分担表
- 参集基準
- 連絡先一覧
- 情報収集項目一覧
- 避難ルート地図(危険個所入り)
- 判断フロー

参考：初動チェックリストの例

事前に記入(何をするのか)

実績は手書きで記入(ちゃんとやったか)

項目	内容	担当	関係機関	指示時刻	完了時刻	処置結果、課題
態勢確立	職員の動員	総務班	-			
	...		-			
市町との調整	...		市町			
	...		市町			
情報収集	気象情報、水位情報	情報班	TVラジオ			
	市町の出す避難情報		市町			
情報伝達	協力施設への状況報告		協力施設			
	市町への状況報告		市町			
避難判断	避難先の安全確認	誘導班	-			
	避難経路の安全確認		-			
誘導準備	...		-			
	...		-			
車両確保	使える車両の確認	物資班	-			
	輸送計画の検討		-			
食料確保	納入業者との連絡		納入業者			
	...					

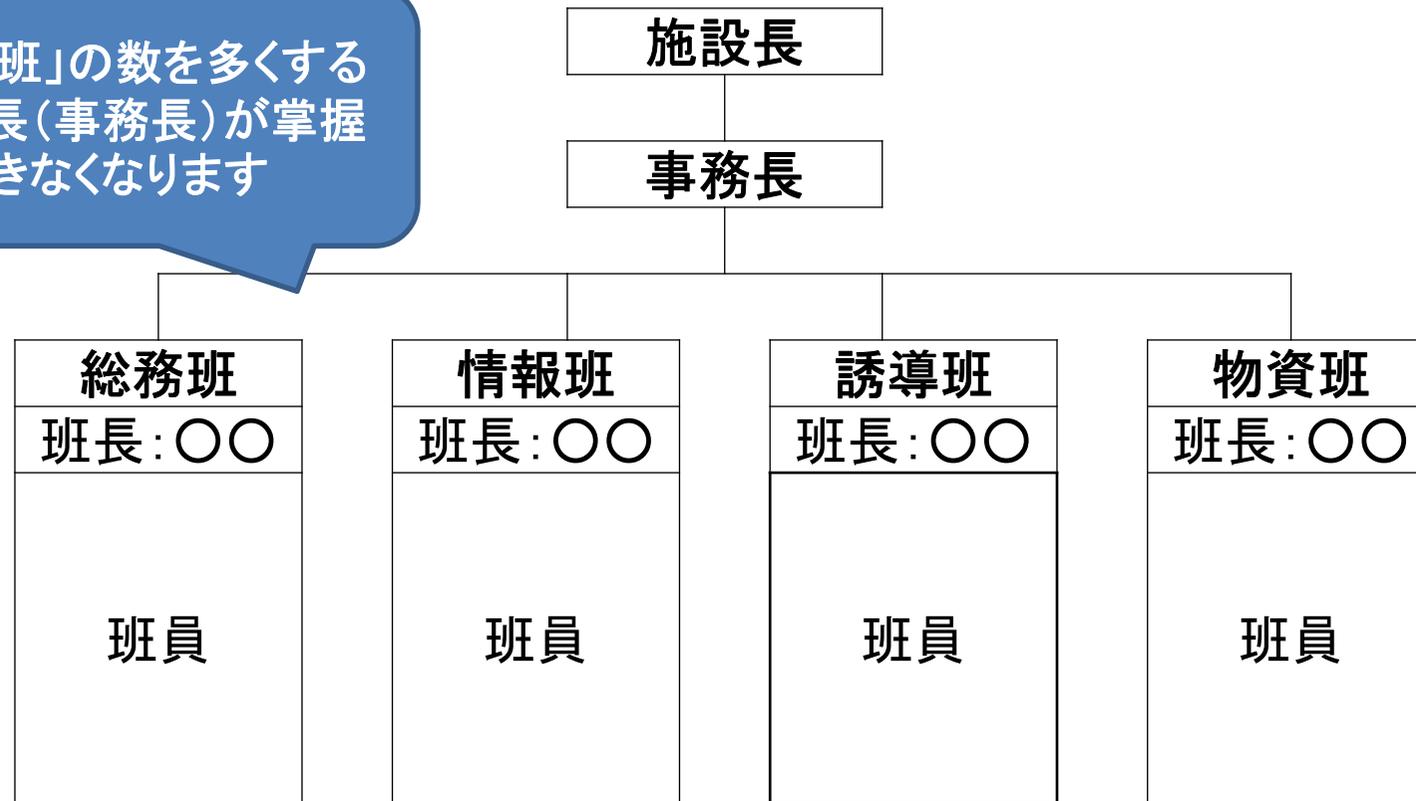
参考：災害時の職員への指示のコツ

- ①紙に書いて渡す
- ②必ず、やったかを確認する

特に、職員数の多い施設に有効

参考：組織図の例

あまり「班」の数を多くすると施設長(事務長)が掌握できなくなります



関係先との連絡調整、職員の動員などを担当

車両の確保、食料の確保などを担当

相当な人手と時間のかかる業務です

参考：参集基準の例

きっかけとする情報	参集する職員
大雨警報、洪水警報	施設長、事務長、各班長、 近くに住む職員
土砂災害警戒情報、 記録的短時間大雨情報	全職員

地震や津波についても同様に
定めておく

職員は自分で情
報をとる(防災
メールなどから)

早めに集めないと職員が危険

Ⅱ 訓練のやり方

なぜ、訓練をする？

- 災害時には、普段やれること、訓練でやったことのあることしかできません。
- 「ああ、この場面は訓練でやったことが・・・」ということが、意外と、実際にも起こります。
- 30分の違いは、人の生死を分ける場合も
- 何人いるか、何分かかかるかという「尺度」を持つことができます

どんな訓練をする？

- まずは一度、できる範囲でやってみる。
- 次に、年間計画に織り込む
- 型にとらわれる必要はまったくありません。
- 職員の勉強会、地図を囲んでみんなで考えると
いったことも立派な訓練です。不安材料を出し合
うとか・・・
- 実際に動く(動かす)訓練の繰り返しは、体に記憶
させるのに有効です。

Ⅲ 心構え

人は逃げない

【正常性バイアス】

- 人間の心は、予期せぬ出来事に対して、ある程度「鈍感」にできている。
- 日々の生活の中で生じる予期せぬ変化や新しい事象に、心が過剰に反応して疲弊しないために必要なはたらきで、ある程度の限界までは、正常の範囲として処理する心のメカニズムが備わっていると考えられる。

出展:ウィキペディア

心構え

1. 疑わしいときは行動する
2. 最悪事態を想定して行動する
3. 空振りには許されるが見逃しは許されない